



No. 323

2017年4月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 山 近 和 浩
編集人 鶴 岡 純 枝

広報 連合山口

<http://rengo-y.com>

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費を含む)

EXPO2017 連合山口メーデーフェスタ!!

と き: 2017年 **4月29日(土)** 9:30~15:00 【開場: 9:00~】

＜メーデー式典: 12:15~13:10＞

ところ: 山口市阿知須 山口きらら博記念公園(きららドーム周辺)

山口市阿知須509番50

<http://www.kirara-memorial-park.jp/>

スローガン

命こそ宝 長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現
今こそ底上げ、底支え、格差是正の実現を!



THE FLOORRIORZ

special
Live



相席スタート

イベントスケジュール

- 9:30... オープニング 開会宣言
- 9:35... フィンランドのホワイトサンタさんがやってくる
- 10:20... 連合についてもっと知りたい! 連合〇×クイズ
- 11:10... D・D・D(トリプルディー)
- 12:15... メーデー式典
 - ・開会あいさつ
 - ・主催者あいさつ
 - ・来賓あいさつ・紹介
 - ・祝電メッセージ
 - ・アンケート結果の報告
 - ・「命こそ宝」の朗読
 - ・メーデースローガン採択
 - ・メーデー宣言採択
 - ・閉会あいさつ
 - ・ガンパロウ三唱
- 13:20... 2017きららdefile de mode (デフィレ・ド・モード)
 - 連合ワークウェア ファッションショー
 - モデル ファッションショー①
 - The Floorriorz ダンスパフォーマンス①
 - モデル ファッションショー②
 - The Floorriorz ダンスパフォーマンス②
 - お笑いライブ(とさけん・相席スタート)
- 14:20... D・D・D(トリプルディー)アワード
- 14:50... 大菓子まき大会
- 15:00... 実行委員会 お礼の言葉

☆・Défilé・☆ de mode 2017

デフィレ・ド・モード special version

東京ガールズコレクション・関西コレクション
・神戸コレクション
CanCan、J.J.、Geiner、ViVi、With、Oggi
などに出演経験がある読者ちゃんたちを含む
雑誌などで活躍中の女の子が大集合!!

フィンランドから、ホワイトサンタがやってくる!

家庭で、あまっている食品を持ち
寄ってフードバンクに協力しよう!
(常備で保存できる食品に限ります)

持って来てくれた人には...
ホワイトサンタさんから
プレゼントがもらえます。
(100円の寄付でもOK!!)
プレゼントには限りがあります

- サンタさんからのメッセージ
- 質問コーナー
- 記念写真撮影会・握手会



A級・B級 グルメワールド炸裂

今年も
やります!

バラエティとボリューム感ある
グルメランド

35店舗以上が
大集合!!

食育座 グルメびお

【東京築地】丸武本店の玉子焼

あのテリー伊藤の
お兄さんが経営し
ている東京築地の
「丸武本店」より
玉子焼が
出店!



テリー伊藤のお兄さん



※イメージです。

詳しくは連合山口ホームページをご覧ください!

もくじ

p1

EXPO2017連合山口
メーデーフェスタ

p2

2017春闘決起集
会・春の要請行動

p3

中小討論集会・3.8国際
女性デー・対県回答交渉

p4

西部地協便り・労
働相談事案ほか

「底上げ・底支え」「格差是正」「長時間労働の撲滅」を！

～2017春季生活闘争勝利に向け氣勢を上げる～



連合山口は3月11日、山口市で、今春闘の成功に向けて意識の高揚と要求貫徹を確認するため、「2017春季生活闘争勝利決起集会」を開催した。集会には、構成組織の担当者を中心に約250名が参加した。

冒頭挨拶した中繁尊範会長は、「今春闘は、これから最大の山場である3月15日に向けて交渉

が本格化する。粘り強く交渉を積み重ね、労働運動の力ですべての働く者の処遇改善と『底上げ・底支え』『格差是正』で経済の自律的成長を実現させなければならない」と述べ、最後の最後まで全力を尽くして闘い抜くことを参加者に訴えた。

続いて、山近和浩事務局長が日本経団連の「2017年版経営労働政策委員会報告」に対し、特に看過できない3項目（①年収ベースの賃金引上げへの拘り、②中小企業は「支払い能力」が低くて当然、③「日本型同一労働同一賃金」を目指す）について連合の見解を説明した。

交渉状況報告では、電機連合山口地協の富田博之議長（民間代表）と自治労県本部の清水剛執行委員（官公労代表）が、それぞれ報告と決意表明を行なった。

また、非正規労働者および学生の立場から、UAゼンセン岩崎ユニオンの原田浩志副執行委員長と山口大学4年の金柏伸幸さんが、職場や就職活動において直面している現状と課題について訴えた。

最後に、集会アピールを満場一致で採択し、中繁会長の「ガンバロウ」三唱で集会を締めくくった。集会後、参加者は市内をデモ行進し、「賃金を引き上げろ！」「過労死をなくそう！」など、シュプレヒコールをあげながら広く市民にアピールした。

経営4団体、労働局へ“春の要請行動”を実施

－ 労使・労働行政に課せられた社会的責任を果たそう －



▲西田県経協専務へ(右)

連合山口は、春季生活闘争の取り組みの一環として春の要請行動を3月7日に山口県内の経営4団体（経営者協会、商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会）へ、3月8日には山口労働局にそれぞれ行なった。

経営団体に対し中繁会長は、今春闘を『「底上げ春闘」と位置付け、昨年同様、『月例賃金の引上げ』に拘り、『経済の自律的成長』と『ワーク・ライフ・バランス社会の実現』をめざす」とし、「すべての働く者の処遇改善や総実労働時間の縮減に向けて、



▲小松原労働局長へ(右)

労使が社会的責任を果たしている」と連合山口の取り組みに理解を求めた。これに対し経営団体は「4項目の要請趣旨は理解するものの、生産性の向上や事業の継続性を前提に労使で取り組む必要がある」などとコメントした。

また、労働局に対し中繁会長は、広告大手新入社員の過労自殺に触れ、「過労死はあってはならない」と強調し、長時間労働および賃金不払い残業に対する監督指導の強化・徹底など5項目について要請した。これに

【経営4団体に対する要請項目】

- ① 月例賃金の引き上げ
- ② 中小企業の賃金引上げに不可欠な公正な取引関係の実現
- ③ 長時間労働の是正
- ④ 労働組合への財務資料提示の徹底

【労働局に対する要請項目】

- ① 長時間労働および賃金不払い残業に対する監督指導の強化・徹底
- ② 改正育児・介護休業法や労働契約法第18条「無期転換ルール」などの労働関係法の周知・徹底
- ③ 労働条件通知書の徹底などによる就職時の労働条件をめぐるトラブル防止
- ④ 最低賃金法違反の防止
- ⑤ 重大災害の再発防止

対し小松原労働局長は、「監督行政として、さらなる指導を強化・徹底する」と述べた。

その後の意見交換では、労働相談事例をあげて現場の声を反映した労働行政の推進を求めた。

2017中小企業労組討論集会

月例賃金に拘る闘争の推進を再確認

～ 各地域で2017中小企業労組討論集会ひらく ～

連合山口は、1月28日から3月3日にかけて、2017春季生活闘争勝利に向けた「中小企業労組討論集会」を地域協議会毎に開催した。討論集会には、中小労組を中心に延べ169名が参加し、連合山口の春季生活闘争方針の周知や情勢の共有化を図るとともに、意見交換を行なった。



▲県央地協



▲東部地協



▲西部地協



▲中部地協

男女平等参画の実現に向け

「3.8国際女性デー」を街頭でアピール



連合山口女性委員会は、「3.8国際女性デー」の意義を広くアピールするため、3月11日、おのだサンパークにおいて街頭啓発行動を実施した。買い物客にビラ・ティッシュ・ラスクを配付して、国際女性デーの意義をアピールするとともに、「セクハラやマタハラなど職場での困りごとは、連合なんでも労働相談ダイヤルへ」と呼びかけた。

連合山口は、引き続き、性別や年齢、雇用形態などを問わず、すべての人が安心して働き活躍することができる男女平等参画社会の実現に向けて取り組む。

ものづくり産業の基盤強化など 8項目について回答を受ける！



▲弘中副知事

連合山口は2月27日、昨年10月に要請した「山口県の新年度政策・予算に対する要請」に係る回答を、弘中勝久副知事より受けた。副知事は「産業政策や県内産業を支える人材確保など、いずれも重要な課題と認識している。財政状況の厳しい中で最大限の努力をした」と挨拶した後、予算編成の基本的な考え方について説明した。その後、担当部局・各課より8分野11項目 ①



▲中繁会長

ものづくり産業の生産拠点の基盤強化、②「おいでませ山口」観光振興、③公共交通の整備・充実、④女性の活躍促進、⑤若年者の職場定着、⑥介護離職の防止、⑦公契約で働く人たちの労働条件の適正化、⑧財政の健全化)について、各々回答を受けた。

これに対し、山近事務局長から「ものづくり産業の生産拠点の

～ 対県回答交渉 ～

基盤強化として、既存事業の拡充」「公共交通の整備・充実について、指導性の発揮」「若年者の職場定着のための、労働法教育の実績と方向性」「公契約で働く人たちの労働条件の適正化に向けた具体的な取り組み」について質問し、再度県の見解を求めた。

中繁会長は「引き続き、県と連携し、連合山口としての役割をしっかりと果たしていきたい。本日の見解を踏まえ、個々の項目について評価していくが、その過程において、担当部局との協議の場が必要と考える」とコメントした。(回答内容はHPまたは広報号外に掲載)

地協便り

西部地域協議会から

～日本化薬労組厚狭支部が初優勝！
日産化学労組14連覇ならず！！～



▲宇部 要請



▼下関 要請



▲2017山陽小野田春闘勝利駅伝

西部地協山陽小野田地区会議（川上聡代表）は3月5日、春闘時期の恒例行事となっている「2017春闘勝利！駅伝大会」を、加盟12単組から16チーム・140名の参加をいただいて開催した。春闘要求を背中に掲げた選手たちは、仲間や沿道からの声援を受け、山陽小野田市役所前から「きらら交流館」前までの5区間約8.2kmをタスキでつないで激走

した。ランナーもサポーターも一体となって、生活の向上めざし、地域全体で春闘を大いに盛り上げた。

続いてこの時期の行事として「春の要請行動」がある。3月16日、西部地協の活動区域にある下関労働基準監督署と宇部労働基準監督署へそれぞれ要請書を提出した。

下関では下関地区会議の吉田

代表から「長時間労働の是正など働き方に関する関心も高まっている。労働行政の役割をふまえて積極的な対応を引き続きお願いしたい」と求めた。また宇部においては宇部地区会議の梅地代表からの要望5項目に対して監督署から「労働関係法の周知に努めている。指導監督を強化していきたいので情報があればお願いしたい」との回答を受けたが「労働相談では人手不足により会社が有給休暇を与えないという状況も聞いているので、悪質な企業に対しては更なる是正指導の徹底をお願いしたい」との申し入れをして春の要請行動を終了した。

— 編集人：山中事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：男性（30代）会社員

連休を利用して旅行に行くため休日につなげて2日間の有給休暇を取得しようと考えているが、会社のカレンダーに『5月とか8月など休みの多い月には有休を取らないようにお願いします』と書いてある。理由を聞いたところ「業務に支障をきたすので会社として有給休暇の変更権を使う」との説明だった。

せっかくの旅行も諦めざるを得なくなるが、会社はこのような制限をかける権利があるのか？

回答



有給休暇は労働者の権利であり届けを出せば取得できるし、休む理由を申告する必要もない。ただ、今回会社の説明であった“変更権”については、労基法第39条で「・・・ただし、請求された時季に有給休暇を与えることが事業の正常な運営を妨げる場合においては、他の時季にこれを与えることが出来る」となっているので会社はこのことを説明されていると考えられる。

しかし、事業の正常な運営を妨げる場合というのには相当な理由が必要であり、無条件で正当とされるわけではない。また、有給休暇は労基法により“労働者が請求する時季に与えなければならない”と定めてあることから予定通り有休取得申請をすることを勧めた。

なお、指定した有休日数にもよるが、繁忙期であれば業務に支障をきたすことも考えられることから同僚の方々への配慮も含め、早めの申請が望ましいことも合わせて助言した。

連合山口カレンダー【4月】

- 10日 第3回メーデー実行委員会
- 13日 山口大学連合寄付講座（全13回）
- 15日 2017女性セミナー
- 29日 EXPO2017連合山口第88回メーデーフェスタ

編集後記

今年のメーデースローガンに「命こそ宝」という文言が盛り込まれた▲そもそもメーデーの起源は、1886年アメリカの労働者が8時間労働制を要求した運動に始まる▲式典では、父親を過労自死で亡くした中学生の作文「命こそ宝」が朗読される▲「長時間労働は正」に向けた実効ある法規制の実現のため世論喚起を図ろう（鶴）

● 県央地域協議会

〒745-0071 周南市岐山通2-10 周南市役所仮庁舎別館内
TEL：0834（21）0768 FAX：0834（21）0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL：0827（22）0160 FAX：0827（22）0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL：083（222）0869 FAX：083（223）9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3階
TEL：083（902）1811 FAX：083（932）1131